

第4回 伊那市入札等検討委員会 会議概要

開催日時及び場所	平成22年3月18日(木) 午後1時30分より3時まで 市役所 庁議室			
出席委員	委員長	牛山 彦一	(税理士)	
	副委員長	佐々木 隆	(大学教授)	
	委員	酒井 庄平	(公認会計士)	
	委員	平島 史彦	(弁護士)	
審査対象期間	平成21年10月1日～平成22年1月31日			
抽出案件	工事	一般競争入札	3件	(備考)
		指名競争入札	1件	
		随意契約	0件	
	業務委託	一般競争入札	1件	
		指名競争入札	0件	
		随意契約	1件	
	合計		6件	
会議の概要	意見・質問		回答	
	<p>議事</p> <p>(1) 報告事項</p> <p>ア 前回の委員会で出された検討要望事項の検討結果報告</p> <p>(ア) 前回の委員会で出された4件の検討要望事項に対し事務局から説明を行った。</p> <p style="margin-left: 20px;">a 検討要望事項 「建築工事に係る実施設計業務と監理業務を一括で入札に付すことができないか」</p> <p style="margin-left: 40px;">事務局説明 「平成22年度、設計・監理一括発注を、数件試行的に実施する。」 (資料 1 P1参照)</p> <p style="margin-left: 20px;">b 検討要望事項 「入札経過書の記載金額について、消費税の扱いがわかり難い」</p> <p style="margin-left: 40px;">事務局説明 「2月から、消費税込み・抜きの表記をした様式に変更した。」 (資料 1 P2参照)</p> <p style="margin-left: 20px;">c 検討要望事項 「随意契約については、抽出以外の案件についても理由の記載がほしい。」</p> <p style="margin-left: 40px;">事務局説明 「「入札方式別発注工事等一覧表」に随意契約の理由を記載することにした。」 (資料 2 P9参照)</p> <p style="margin-left: 20px;">d 検討要望事項 「入札経過書に、最低制限価格の計算過程の記載がほしい。」</p> <p style="margin-left: 40px;">事務局説明 「抽出案件の入札経過書に、計算過程を記載することにした。」 (資料 2 P11等参照)</p> <p>(2) 審議</p> <p>ア 建設工事等に係る入札及び契約状況の報告</p> <p style="margin-left: 20px;">事務局より、審査対象期間内の入札及び契約状況について報告した。 (資料 2参照)</p> <p>イ 抽出事案の審議</p> <p style="margin-left: 20px;">6件の抽出事案について、1件毎事務局より説明し、委員により審議された。 (資料 2参照)</p> <p>ウ その他</p> <p style="margin-left: 20px;">議事の終了にあたり、議長が委員に対し、市長に対する意見具申の有無について意見を求め、無いことを確認した。</p>			

<p>その他</p> <p>(1)事務局から「建設工事において、総合評価落札方式を、平成22年秋以降に試行導入する予定。」との説明を行った。</p> <p>(2)次の点について確認をした。</p> <p>ア 定例会は年3回開催するため、次回は7月。</p> <p>イ 案件の抽出については、平島委員が、2～5月分を6月に行う。</p>	
意見・質問	回答
<p>議事 (1) 報告事項</p> <p>ア 前回の委員会で出された検討要望事項の検討結果報告</p>	
<p>建築工事の設計・監理一括入札について、試行の方法は、結果は検証するのか。</p>	<p>業者選定委員会において選定する。</p> <p>この検討委員会と、業者選定委員会に諮る。</p>
<p>議事 (2) 審議</p> <p>ア 建設工事等に係る入札及び契約状況の報告</p>	
<p>不落となった案件は、資料 2の総括表の「件数」に含まれるか。</p>	<p>含まれない。</p>
<p>議事 (2) 審議</p> <p>イ 抽出事案の審議 1 「平成21年度 藤沢分団第4部車庫建設工事」</p>	
<p>C・D・E級で不落。A・B級で再入札を行ったが、予定価格内の入札は1者のみ。予定価格の設定が低いのではないか。</p> <p>C・D・E級で不落となった情報は、開示されているのか。</p> <p>再入札はA・B級となったが、C・D・E級は参加できないのか。</p>	<p>不落の場合、設計内容を確認する。設計に問題の無い場合は、級をあげる。国・県の積算基準により行っている。</p> <p>ホームページで公開しているが、不落の場合、予定価格は公開しない。</p> <p>設計の見直しを行い、間違いがあれば再度同じ級で行う。間違いが無ければ、級を上げる。</p>
<p>議事 (2) 審議</p> <p>イ 抽出事案の審議 2 「平成21年度 伊那市浄水管理センター太陽光発電設備設置工事」</p>	
<p>質問意見等なし</p>	
<p>議事 (2) 審議</p> <p>イ 抽出事案の審議 3 「平成21年度 福祉まちづくりセンタートイレ改修工事」</p>	
<p>1者しか応札しなかった理由は、</p> <p>トイレ改修のような工事は、応札業者は少ないのか。</p> <p>対象期間内の入札のうち、1者のみ応札の場合、落札率の最低は90.75%。落札率が高い傾向がある。多くの業者が入札すれば競争性が高まる。</p> <p>発注時期に問題があるのであれば、早期発注をすべきではないか。</p>	<p>応札が1者のみとなる事例は少ない。対象は20者程あったが、応札しなかった理由は確認していない。</p> <p>時期的に手持ち工事が多いことが考えられる。</p> <p>なお、応札が1者でも入札は成立する。</p> <p>この事例のような規模のトイレ改修工事は少ない。A級が入ればもう少し応札は多くなったのではないか。</p> <p>早期発注に努めたい。</p>

議事 (2) 審議

イ 抽出事案の審議 4

「平成21年度 防災行政無線整備工事」

委員からの意見・質問、それに対する回答等

最低制限価格の計算は、制度改正後の計算方法により算定したのか。

当初行った一般競争入札の日程は。

工事概要に「改修」とある。ならば、元となる設置工事があるはずだが、どこが行ったのか。

一般競争入札において、失格となった理由は何か。

要件を満たさないのであれば、入札受付の段階で、不受理扱いは出来ないのか。

資格の有無について、業者は判らなかつたのか。

指名競争入札の前に一般競争入札を行って、それぞれ1者のみの参加。この業者しか工事は出来ないのか。

この業者との随意契約でもよかったのではないか。

今回の対象期間内に一般競争入札を11件行っているが、その内20%程度が不落となっている。

多いのではないか。

入札方式別発注工事等一覧表には不落となった案件の記載もあるが、その後の扱いはどうなっているか。

不落となった案件のその後の経過がわからない。判るようにしてほしい。

入札方式別発注工事等一覧表の25番は、13者の応札があったが、不落となっている。

この場合、設計積算に問題があったのではないか。

抽出事案は、7者が辞退している。辞退した理由は何か。

随意契約とするか競争入札とするか、振り分ける基準はあるのか。

業者の格付けを設ける理由は。

比較的小額だと不落が多い。見積る技術力に差があるのか。

市の積算と同様の積算をする方法はあるのか。

そのとおり。

平成21年12月1日公告、平成21年12月17日開札。

平成18年度に親局のデジタル化工事を実施した。業者は、埼玉にある三菱電機。

技術者の資格要件と、業者の資格要件を満たさなかった。

伊那市では、開札後に資格要件等の審査を行っているため、入札受付の段階ではわからない。

公告文を見れば判るはず。資格を満たさず失格となる事例は少ない。

本体の機器は三菱電機が導入している。今回はその改修となるので、その系統の業者だけが応札したのではないか。

随意契約も検討したが、他の系列業者でも工事は可能と考えた。競争が基本となる。

昨年同時期の不落数は10件程度。今回の対象期間は不落が多かった。原因は不明であるが、比較的小規模の業者を対象とした工事が多く、ランクを上げた2回目入札で落札している。

不落となっても、再入札を行っている。全て落札となっている。

検討する。

この事例は、積算の検証を行ったが、誤りがなかったため、設計を変更することなく、級を上げ、A・B級で再入札をし落札となった。C級で不落となった理由は不明。

本体の機器は三菱電機が設置している。そのため、他の系列会社は辞退したのではないか。

随意契約のガイドラインがある。国等の基準を参考にしている。

適用にあたっては、案件ごとに妥当性を判断している。

市内の中小企業育成の目的もある。県の基準を参考としている。

詳細な原因はわからないが、不落となるものは、発注件数が少ない業種に多い傾向がある。

国・県において単価を公表している。物価本もある。努力しだいでできるのではないか。

不発となる件数を減らすには、早期発注が有効な対策と考える。	
議事 (2) 審議 イ 抽出事案の審議 5 「平成21年度 東部中学校管理教室棟・特別教室棟改築工事 実施設計業務委託」	
質問意見等なし	
議事 (2) 審議 イ 抽出事案の審議 6 「平成21年度 小原地域交流センター新築工事 監理業務委託」	
設計・監理一括発注について説明があった。 今後、この事案のような随意契約はなくなるのか。	平成22年度試行する。検証し、今後の検討を行う。
議事 (2) 審議 ウ その他	
質問意見等なし	
その他	
質問意見等なし	
委員会による意見の 具申又は勧告の内容	なし